

早期支援（0歳児から5歳児）のご案内

見えない、見えにくい子どもたちへの支援を行っています

子育てや子どもの成長、また保育園・幼稚園・学校への入園や入学などについて悩んでおられますか？ そんな保護者の方々と一緒に考えていきます。

■親子のつどい■

対象：0歳児から5歳児の視覚に障がいがある乳幼児とその保護者

活動：月に1回（火曜日午前中）10：00～11：30

基本的な生活習慣や遊びなど、家庭での子どもとの関わり方について一緒に考えましょう。

■幼児教室（ひだまり教室）■

対象：満3歳から5歳児の視覚に障がいがある幼児

活動：週2回（月曜日・火曜日）9：30～14：00

基本保護者分離で様々な活動を行います。昼食指導も行っています。（分離が難しい場合は、保護者の方も一緒に活動していただけます。）

その他にも

■でアイふれアイ相談日■

個別の教育相談および、乳幼児の個別支援「ぱんだ教室」や、地域で学ぶ児童生徒の「通級的な指導」など、継続した支援や指導を行っています。お気軽にご相談ください。

■教育相談活動■

個別の教育相談以外に、保育園・幼稚園等に伺う形での巡回相談も行っています。

日程を調整させていただきます。まずはお電話ください。

■ひだまり会■

保護者同士の情報交換会の場です。また、年に1回ほど「視覚障がい児の子育て」について、講演会を企画しています。

視力の発達は、6歳～8歳ころまでが敏感期と言われています。そのため乳幼児期は視力の発達にとって重要な時期です。また、運動やことばの発達、身辺自立の基本を遊びを通して学んでいく大切な時期でもあります。

見えにくい子どもたちには、見る意欲を高め、しっかり見る経験を増やしていきます。

見えない子どもたちには、周りの世界への興味を広げ、触ってわかる経験を増やしていきます。

まなびアイサポートセンターでは、一人一人の子どもの力を伸ばしていくためのお手伝いをします。

Q & A

Q 1 教育相談はどのようにして申し込みますか？

A まずは下記連絡先までご連絡ください。相談日については、日にち、時間帯などご都合の良い日を相談の上、決めさせていただきます。

Q 2 地域の保育園や幼稚園に在籍していても、相談は受けられますか？

A はい。受けられます。来校相談に加えて、保育園、幼稚園への訪問支援も可能です。

Q 3 視覚の他にも障がいがある場合も、相談は受けられますか？

A もちろんです。一人一人に応じた支援を行っています。必要に応じて、他の支援機関とも連携しながら、支援を行います。

Q 4 相談を受けると盲学校に入学することになりますか？

A いいえ。本校の入学とは一切関係ありません。気軽にご相談ください。

Q 5 相談の経費はかかりますか？

A 無料です。

● 見えにくさのサインにはこんなものがあります

- 目の前でおもちゃを見せても、目で追ったり、つかもうとしたりしない。
- 絵本やテレビの画面に、極端に顔を近づけて見る。
- 物にぶつかったり、つまずいたりすることが多い。
- 初めての場所や、暗い場所で、動作が極端に慎重になる。
- 目を押したり、体を揺らしたり、ぐるぐる回ったりする。

* 以上のような様子が見られたら、「見ること、見てわかること」に何らかの困難を抱えている場合があります。

ご相談・お問い合わせ

下記にご連絡ください。

三重県立盲学校

まなびアイサポートセンター

電話 059-234-2188

Fax 059-234-2189

〒 514-0819

三重県津市高茶屋4丁目39-1

学校案内図

